

老年看護学【老年看護学概論】

担当教員	小林 正嘉	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/後期	単位数(時間数)	1単位(15時間)
履修の目的	老年期にある対象の特徴を理解し、対象の健康に影響する因子と健康を維持・増進するための看護の役割を学ぶ。		
授業形式	主として講義形式で行う。		
成績評価の基準等	出席・テストを総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座 老年看護学	医学書院
②	国民衛生の動向	厚生統計協会

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回 第2回	老年期の理解	1. 老いとは 2. ライフステージとしての老年期 3. 加齢に伴う身体的変化、心理的变化、社会的変化	①②	小 林
第3回	超高齢社会の統計的輪郭	1. 超高齢社会の現況 2. 高齢者の健康状態 3. 高齢者の暮らし 4. 高齢者と家族	①②	小 林
第4回 第5回	高齢社会の保健医療福祉 介護保険制度	1. 保健・医療・福祉の動向 2. 高齢者の保健活動 3. ソーシャルサポートシステム 4. 介護保険制度	①②	小 林
第6回	高齢者の人権と倫理問題	1. 高齢者の差別 2. 高齢者の虐待 3. 高齢者の身体拘束 4. 高齢者の権利擁護	①②	小 林
第7回	老年看護のなりたち	1. 老年看護のなりたち 2. 老年看護の役割 3. 老年看護における理論の活用	①②	小 林
修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。